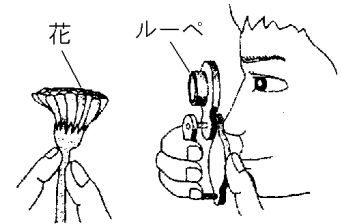


第 9 章	理科(1 年)	名前:	日 付	No.01
	身近な生物			

[問題 1]

図のようにして、花のつくりをルーペで観察した。次の文中の①、②にあてはまる語句を書け。

花をルーペで観察するとき、ルーペをできるだけ(①)に近づけ、(②)を前後に動かしながら、よく見える位置をさがす。



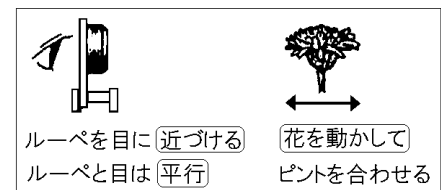
[解答欄]

① 目	② 花
-----	-----

[解説]

ルーペで観察するときは、**レンズと目が平行になるようにして、レンズをできるだけ目に近づけ、観察するものを前後に動かしてピントを合わせる。**

ルーペを目に近づけ観察するのは広い範囲を観察するためである。ルーペを目から離すと視野が狭くなり狭い範囲しか見ることができない。



[問題 2]

次の各問いに答えよ。

(1) 次の①、②の()内から、あてはまる語句を 1 つずつ選べ。

スケッチは、①(細い／太い)線で、はっきりと描き、りんかくの線は 1 本線で描き、重ね描きを②(する／しない)。

(2) 観察では、どのようなものをスケッチするか、正しいものをア～ウから 1 つ選べ。

ア 観察の対象とするものだけを描く。

イ 観察の対象とその周囲のものを描く。

ウ 背景や周囲のものなど、見えるものすべてを描く。

[解答欄]

(1)① 細い	② しない	(2) ア
---------	-------	-------

[解説]

[スケッチのしかた]

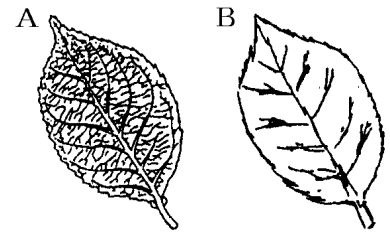
細い一本線でかく(影をつけない、重ねがきしない)
目的とするものだけを描く(背景は描かない)

スケッチは、**目的とするものだけをかき、背景などはかかない。細くけずった鉛筆で、細い一本線で正確に、精密に、はっきり描く。重ね描きをしない。また、影をつけずにかく。立体感は点の濃淡で表す。**

[問題 3]

右図は、サクラの葉のスケッチを 2 種類示しています。

- (1) スケッチとしては A、B のどちらがよいですか。
- (2) スケッチのしかたで正しいものを、次のア～エからすべて選びなさい。
- ア 見えるものはすべてかく。
 - イ 背景などはかかない。
 - ウ 細くけずった鉛筆でかく。
 - エ 影をつけて立体的にかく。



[解答欄]

(1) A	(2) イ、ウ
-------	---------

[解説]

スケッチは精密にかく。B はこまかいところが描かれていない。

[問題 4]

右図はどちらもタンポポである。A、B はそれぞれ、草むらと道ばたのどちらに生えていたものか。



[解答欄]

A 道ばた	B 草むら
-------	-------

[解説]

道ばた：人に踏まれる→背の低いタンポポ
(踏まれ強い)

草むら：背の高い植物→背の高いタンポポ
(日光がよく当たる)

タンポポには、A のように背たけの低いものと、B のように背たけの高いものがある。道ばたで人によくふまれる場所では、A のように背たけの低い植物はふまれ強いいため生きていくのに都合がよい。

これに対して、人があまり通らない草むらでは、背の低い A のようなタンポポは、背たけの高い植物の中にまじって十分に日光を受けることができない。

草むらでは、B のように背たけの高いタンポポが生育する。

[問題 5]

右の図 1 は A～D の場所の環境と、3 種類の植物の有無について調べたものです。図 2 は調べた結果をまとめたものです。

(1) 3 種類の植物は、日当たりがよいところと悪いところではどちらに多くありますか。

(2) 次の文の(ア)には、あてはまる植物を 3 種類の植物から選び、その他の()には、あてはまる場所を A～D より選びなさい。

(ア)は日当たりや土の湿りぐあいと同じ条件でも、

(①)の場所には生えているが、人のよく通ると思われる(②)の場所には生えていない。

(3) (2)のようになるのは、(ア)にどのような性質があるからと考えられますか。

図1

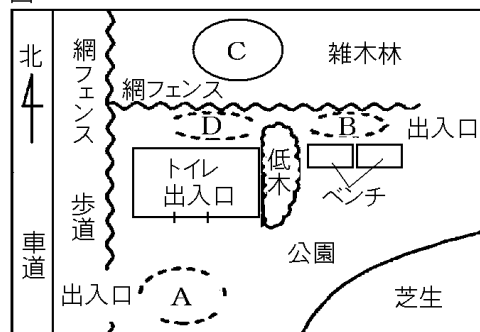


図2 4つの場所の環境の比較と生えている植物の有無

4つの場所		A	B	C	D
環境	地面付近の日当たり	よい	よい	悪い	悪い
	土の湿りぐあい	少ない	少ない	やや多い	多い
植物名	タンポポ	○	○	×	△
	オオバコ	○	×	×	×
	ハルジオン	×	○	×	×

○ ある △ 少しある × ない

[解答欄]

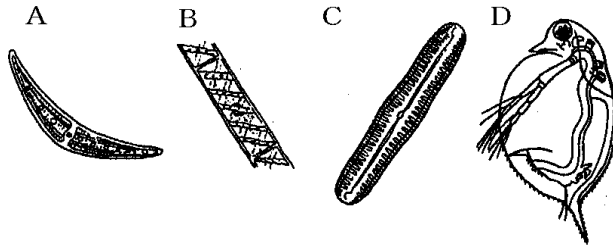
(1) 日当たりがよい	(2) アハルジオ	①B	②A
(3) 背たけが高いため人によく踏まれる場所では生育できないか			

[解説]

(2) A の場所は出入り口で人通りが多いため、背たけが低くふまれ強い植物は生育できるが、背たけの高い植物は生育できない。図 2 よりタンポポやオオバコは踏まれ強いが、背たけの高いハルジオンは生育できないことがわかる。逆に、B は人通りが比較的すくないため、ハルジオンや背たけの高い種類のタンポポは生育できるが、背たけの低いオオバコは、背たけの高い植物の中では十分な日光を受けることができないので生育できない。

[問題 6]

次の図の生物 A～D の名称を答えなさい。

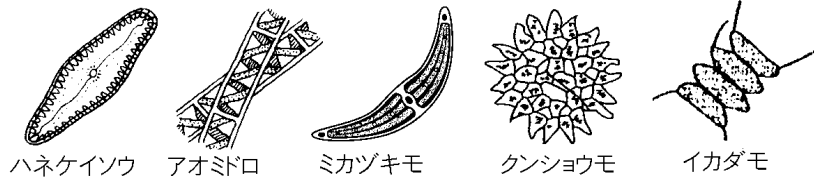


[解答欄]

A ミカヅキモ	B アオミドロ	C ハネケイソウ	D ミジンコ
---------	---------	----------	--------

[解説]

〔植物〕 葉緑体を持ち光合成を行う



ハネケイソウ アオミドロ ミカヅキモ クンショウモ イカダモ

〔動物〕 活発に動き回る



ゾウリムシ ミジンコ (図で一番大きい) ツリガネムシ アメーバ ミドリムシ (植物でもある)

ハネケイソウ、アオミドロ、ミカヅキモ、クンショウモ、イカダモなどは、葉緑体を持ち体が緑色をしている植物である。ゾウリムシ、ミジンコ、ツリガネムシ、アメーバは活発に動き回る動物である。ミドリムシは葉緑体をもつ植物でありながら、活発に動き回る動物の性質ももっている。この図の中で一番大きいのはミジンコである。

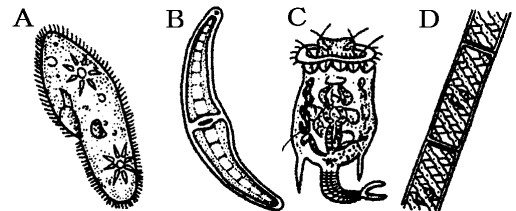
[問題 7]

池や川などの水の中にある生物を顕微鏡で観察したところ、図のような生物が見られた。これらについて、次の各問いに答えよ。

(1) A～D の生物のうち、体が緑色をしているものはどれか。

記号で答えよ。

(2) A～D の生物のうち、動きまわる生物はどれか。生物名で答えよ。



[解答欄]

(1) B、D	(2) ゾウリムシ、ツボワムシ
---------	-----------------